

図9. 放射性物質別の預託実効線量

表 27. 食品由来の放射性 Cs による預託実効線量の推計結果
(事故直後から 2013 年 12 月までの線量の積算値)

推計方法	パーセンタイル値 (mSv)			
	50%	90%	99%	99.9%
暫定規制値適用 ^{※1}	0.15	0.26	0.45	1.2
基準値適用 ^{※2}	0.14	0.24	0.36	0.49
基準値適用(福島) ^{※3}	0.19	0.32	0.48	0.65

※1: 食品中の放射性 Cs に対する暫定規制値を超える食品は、摂取されないと仮定して算定。

※2: 基準値が適用されるまで(2012 年 3 月 31 日)は、暫定規制値を超える食品は摂取されない、また現行の基準値が適用された後(2012 年 4 月 1 日)は、基準値を超える食品は摂取されないと仮定して算定。経過措置も考慮。

※3: 福島県産の食品を摂取し続けた場合の推計値で、暫定規制値、基準値の扱いは※2 と同様。

表 28. 食品由来の放射性 Cs による預託実効線量の推計結果
(2014 年 1 月から 2014 年 12 月までの線量の積算値)

推計方法	パーセンタイル値 (mSv)			
	50%	90%	99%	99.9%
全国 ^{※1}	0.023	0.028	0.036	0.044
福島 ^{※2}	0.018	0.024	0.037	0.043

※1: 食品中の放射性 Cs に対する基準値を超える食品は摂取されないとして算出。

※2: 基準値を超える食品は摂取されず、福島県産の食品のみを摂取し続けた場合の推計値。

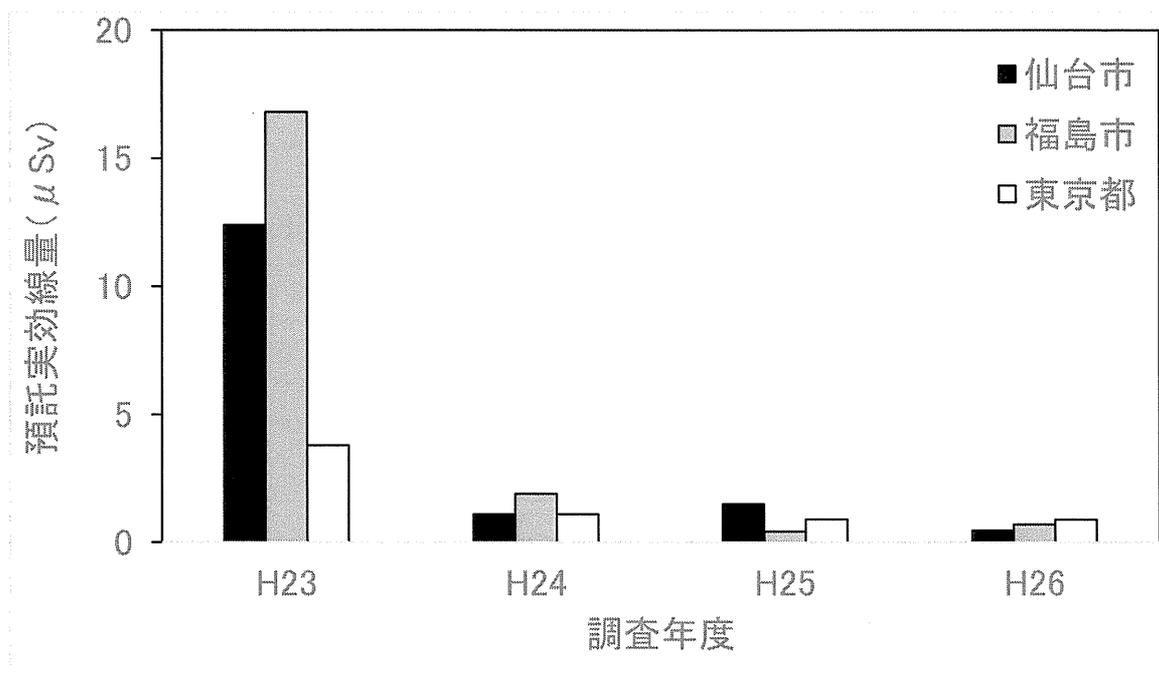
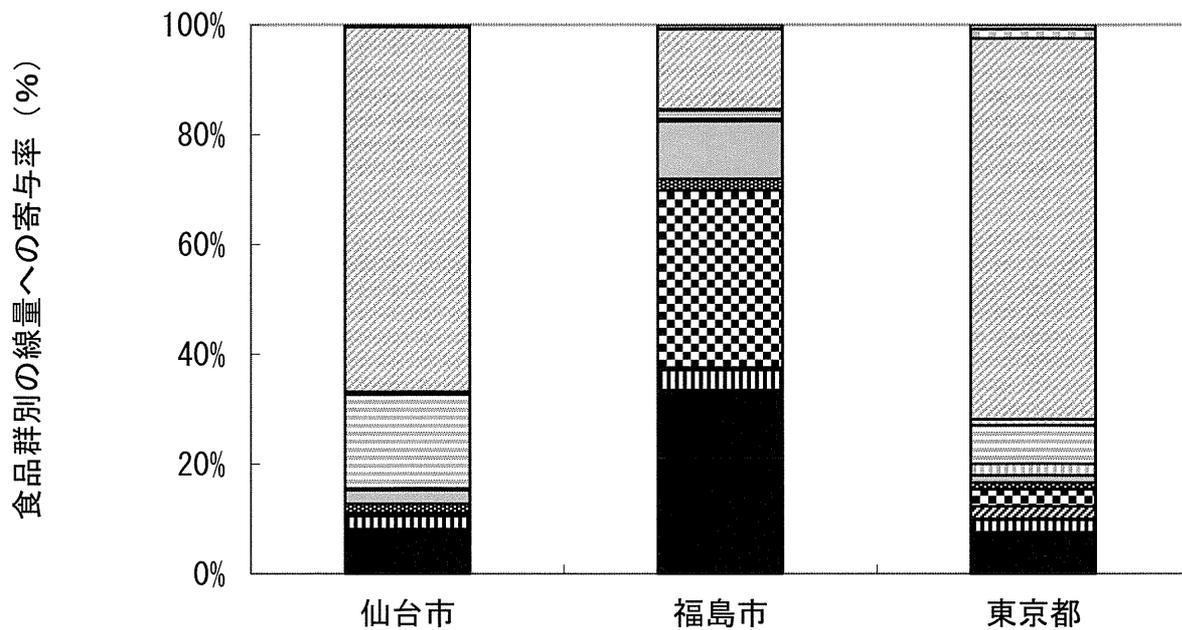


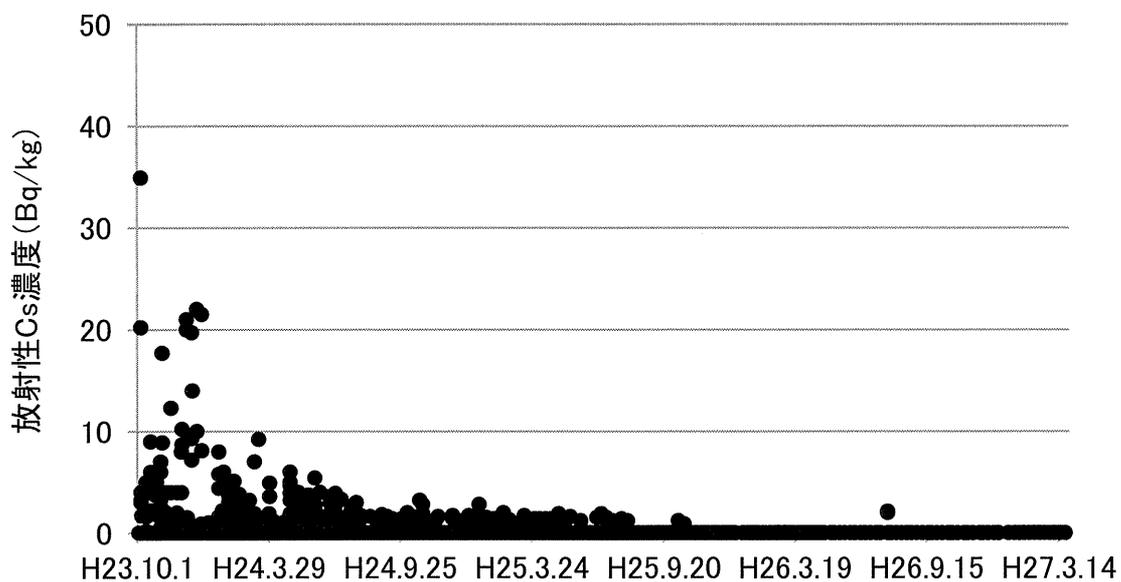
図 10. 福島原発事故後の放射性 Cs による預託実効線量の推移

*平成 23 年度は MB 方式による結果。平成 24～26 年度は陰膳方式による結果の地域別の平均値(成人)。



- 米・米加工品類
- ▣ 穀類・種実類・芋類
- ▤ 砂糖類・菓子類
- ▥ バター・マーガリン・油脂類
- ▧ 豆類
- ▨ 果実類
- ▩ 緑黄色野菜
- その他野菜きのこ・海藻類
- 調味・嗜好飲料
- ▬ 魚介類
- ▭ 肉類・卵類
- ▮ 乳類
- ▯ 調味料・香辛料
- ▰ 飲料水

図 11. 食品群別の放射性 Cs による預託実効線量 (MB 方式による平成 23 年度 TDS の結果)



厚生労働省公表日

図 12. 原乳中の放射性 Cs 濃度の推移

*食品中の放射性物質検査データ (<http://www.radioactivity-db.info>) のデータを基に作成

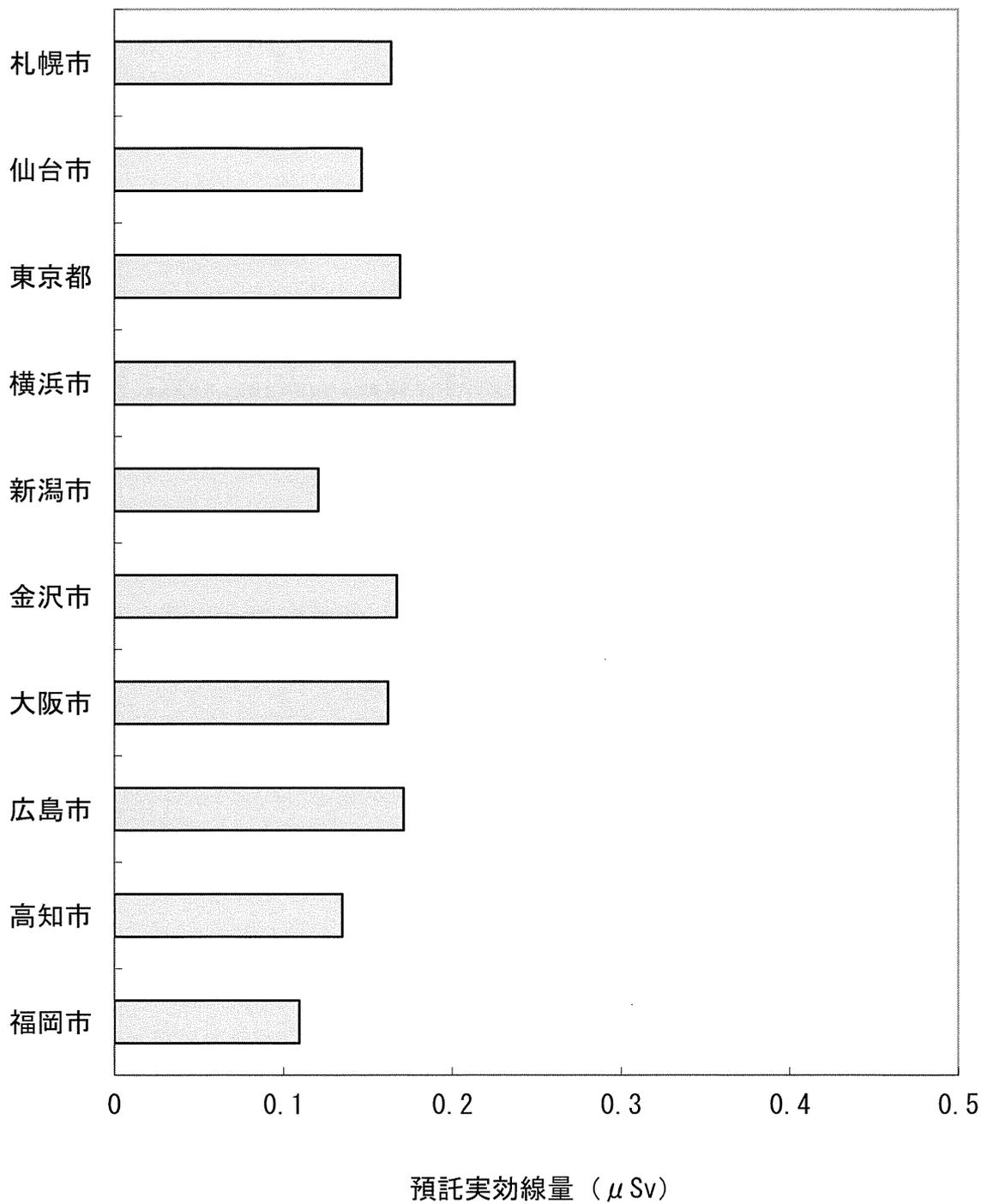


図 13. 放射性 Cs による都市別の預託実効線量(平成 19-21 年度 TDS の結果)

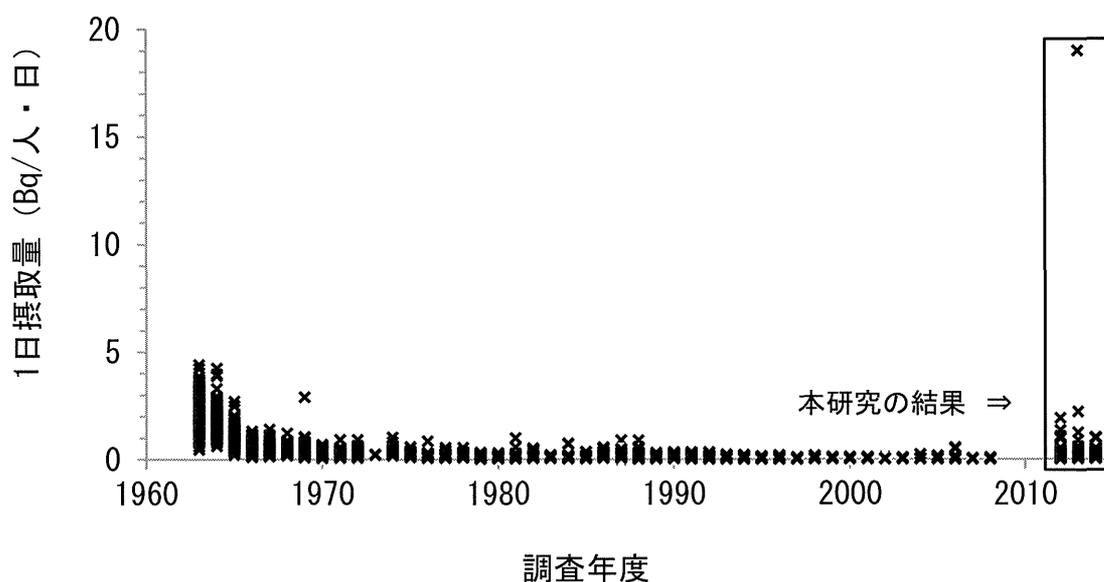


図 14. 福島原発事故前からの放射性 Cs の 1 日摂取量の推移

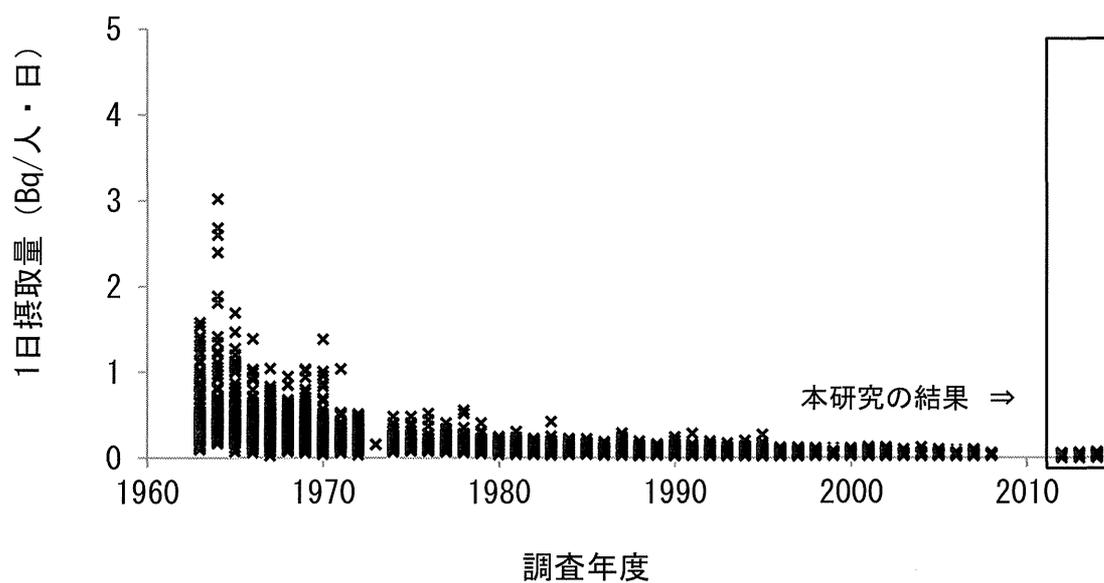
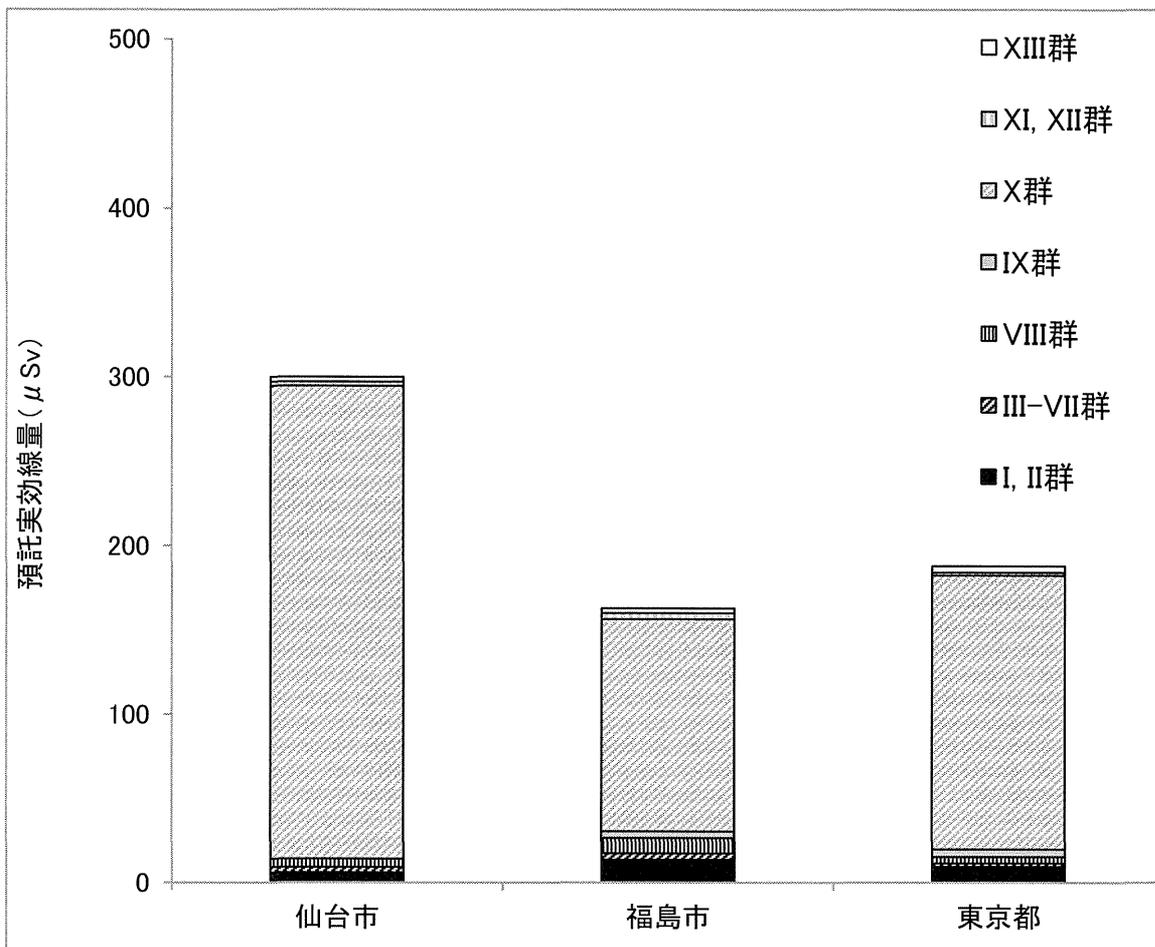


図 15. 福島原発事故前からの⁹⁰Sr の 1 日摂取量の推移

*図 14、15 とも原子力規制庁「環境放射線データベース」のデータを基に作成



I 群: 米・米加工品類, II 群: 穀類・種実類・芋類, III 群: 砂糖類・菓子類, IV 群: 油脂類, V 群: 豆類, VI 群: 果実類, VII 群: 緑黄色野菜, VIII 群: その他野菜きのこ・海藻類, IX 群: 嗜好飲料, X 群: 魚介類, XI 群: 肉類・卵類, XII 群: 乳類, XIII 群: 調味料・香辛料, XIV 群: 飲料水

図 16. 食品群別の ^{210}Po による預託実効線量

*平成 23 年度の MB 方式による TDS の結果

